

## 株式会社ミュージックバード 第52回番組審議会議事録

1. 開催日時 平成23年12月5日(月) 15時00分～16時30分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室

### 3. 出席者

◆番組審議会委員

- ・矢内 廣 委員長
- ・松尾 修吾 副委員長
- ・小川 修武 委員
- ・中西 健夫 委員
- ・福本 ゆみ 委員

◆放送局

- ・一瀬 社長
- ・山川 コミュニティ&ネットワーク部長
- ・雄谷 コンテンツ事業部長
- ・江森 技師長
- ・佐藤 監査役
- ・岩崎 プロデューサー
- ・事務局 高木

### 4. 議事概要

今回は、Cross Culture チャンネルの番組「リンボウ先生の『謹訳 源氏物語』」(月～金 22:35-23:00 出演：林望)、COMMUNITY チャンネルの番組「おはようサタデー」内のコーナー「ご当地逸品モノ語り」(土曜 7:30-7:45 出演：ひのきしんじ、本間千代子)について審議が行われた。

●「リンボウ先生の『謹訳 源氏物語』」について

- ・祥伝社から出版中の『謹訳 源氏物語』を、著者本人が一年半という年月をかけて完全朗読する番組である。この音声コンテンツをベースに、ゆくゆくは商品化を目指している。話題になりつつ、楽しめる仕掛けを検討していきたい。

ということが放送局側から説明され、これに対して委員からは、

- ・「朗読を聴く」という行為が久しぶりで非常に新鮮に感じられる。林望氏の声が心地よく、スーッと源氏の世界に入っている。書いた本人による朗読ということもあって、呼吸がぴったりでとても聴きやすい。
- ・音楽番組だけでなく、こういった朗読番組、また「短歌」「俳句」といった分野の番組があっても面白いのではないか。

等の助言があった。

●「ご当地逸品モノ語り」について

- ・地域らしさ、地域で一生懸命モノづくりをしている様子を伝えること目指しており、ある程度そこに近づいていると感じているが、まだビジネスとして成立していない。当社が全国のコミュニティ局に番組を配信し、一つのネットワークが出来ていることからいうと、企画としては間違っていないと思っている。

ということが放送局側から説明され、これに対して委員からは、

- ・休日早朝にこのビジネスで勝負するのは厳しいのではないか。いっそのこと、夜の深い時間に入ってしまうでもいいかもしれない。企画自体は面白いとは思いますが、ブレイクさせるために必要な施策を考える必要がある。

等の助言があった。